

〈第3章〉

船場減災展のPR活動 「公開防災シンポジウム」でのPR

2016年3月13日
大阪府立国際会議場



公開防災シンポジウム 東南海地震に備える 語り継ぐ津波の脅威 ～東日本大震災から学ぶもの～ におけるPR活動



大阪御堂筋本町ロータリークラブが、本減災展の活動に触発されて、防災・減災の活動をロータリークラブ自らの事業として取り組む必要性を感じ、大々的な「公開防災シンポジウム」を開催しました。

関西大学教授の河田恵昭教授による基調講演「大阪に津波が来たら？」に続き、大阪総合研究所代表の辛坊治郎氏がコーディネーターとなり、陸前高田市長の戸羽太氏、IBC 岩手放送記者の木下義則氏、淀川消防署長の木村忠彦氏、大槌町総合政策部の四戸直紀氏らによるパネルディスカッションが行われました。

この機会を活かし、船場減災展実行委員会では、船場の減災・BCP の輪をさらに広げ、地域経済の活性化にも結び付けていくべきとして、これまでの減災展の活動を展示出品し、「船場減災マップ」を配布しました。

- 日時：2016年3月13日(日)12時～16時（展示時間）
- 場所：大阪府立国際会議場 10階
- 内容：
 - ・平成23年～27年度（5年間）の船場減災展の総括的報告
 - ・減災シンポジウム等での減災事例報告・パネル展示等
 - ・ワークショップの減災アイデアの展示等
 - ・減災マップ等の配布（シンポジウム参加者1,200名）



船場減災展 ワークショップの減災アイデアの展示

船場減災展のこれまで

船場減災展実行委員会

準備回 2009年(平成21年) 9月14日(月)～9月21日(月)
船場センタービル6号館

【実施】
船場げんきの会 大阪ガス

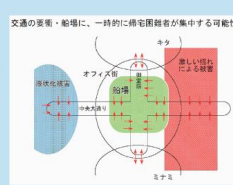
- ＜主な展示＞
- ◆マンホール・トイレ 大阪市建設局提供
 - ◆阪神淡路大震災の写真映像 柳産経新聞社提供
 - ◆東京駅有楽町駅周辺帰宅困難者対策活動 (財)都市防災研究所提供
 - ◆上町台地の減災まちづくり 大阪ガス提供
 - ◆NTT西日本の伝言ダイヤル 西日本電信電話提供
 - ◆帰宅支援セット (株)ロコス提供
- ＜ワークショップ＞
- ◆自分でする応急救護 大阪市中央消防署実施
 - ◆大阪市帰宅困難シミュレーションゲーム (財)都市防災研究所提供 (有)エイライン提供



第1回 2011年(平成23年) 10月4日(火) 18:30～20:30
南御堂難波別院

【実行委員会】
大阪市中央区役所 大阪市開発公社
大阪ガス 船場げんきの会

- ＜開会あいさつ＞ 大阪市中央区長 高見昭三
- ① 大阪市の被災地支援に従事して～安全と避難者の心理～
大阪市中央区役所 防災担当係長 中尾勝彦
 - ② 東京での帰宅困難者の発生と企業の対応の報告
大阪ガス株式会社 森吉裕志
 - ③ 企業による災害時のBCP支援活動支援について
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 研究主幹 紅谷昇平
- ＜事例報告＞
- ◆耐震マットの実演と解説 プロセブ(株) 加藤友之
 - ◆家庭用常備薬の重要性について 大阪家庭薬協会 専務理事 田部昌弘
 - ◆電源装置の活用について (リチウムイオン電池搭載の電源装置・電気自動車) ユアサM&B(株) 勝美修
 - ◆エネルギーセキュリティへの取り組みについて 大阪ガス(株) 宮腰洋美
 - ◆NTT西日本の災害対策 西日本電信電話(株) 藤澤光夫



○ワークショップ
「東日本大震災」を機に、「船場まつり2011」のイベントとして実施
10月8日(土)～9日(日) 南御堂難波別院山門内
＜概要＞
繊維の街・船場に豊富にある布などの材料に、アウトドアのノウハウや日本のデザインを取り入れ、楽しく減災スキルを身につける体験型の催し



- ◆「船場Tepee」(ティピー) 船場にある材料で作るテント
- ◆「減災コスチューム」 ふろしきでつくるポンチョや寝袋



第2回 2012年(平成24年) 10月5日(金) 18:00～20:30
南御堂難波別院

【実行委員会】
大阪市中央区役所 大阪市開発公社
大阪ガス 船場げんきの会

- ＜開会あいさつ＞ 大阪市中央区長 柏木隆照
- ① 東日本大震災後の産業復興と産官連携について
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 研究主幹 紅谷昇平
 - ② モンベルの被災地支援活動と防災商品開発秘話 (ライフジャケット「浮くしよん」)
辰野勇 (株)モンベル 代表取締役会長
 - ③ 企業による都市防災・セキュリティ商品開発、減災支援活動について
- ＜事例報告＞
- ◆リチウムイオン電池搭載の電源装置(電気自動車) ユアサM&B(株) 橋本篤実
 - ◆「家庭で洗えるふとんウォッシャー」から防災への応用 (プレスエア―防災ずきん) 和田哲(株) 営業本部東京グループ長 小田兼久
 - ◆放射線対策カーテン「ファイブシールド」 アスワン(株) 第一商品部部长 湯浅肇
 - ◆避難誘導システム「しるべにすと」 (株)ソウス 取締役営業部長 永留君明
 - ◆安全に都市ガスをお使いいただくための取り組み 大阪ガス(株) 宮腰洋美
- ④ 企業と地域が連携する減災ネットワークについて 大阪ガス(株) 森吉裕志
 - ⑤ 車座・意見交換 「船場減災隣組と事業活動を通じた減災支援について」



○ワークショップ
「船場まつり2012」のイベントとして開催
◆減災サバイバル・ワークショップ 「減災コスチューム」
ふろしきでつくるポンチョや寝袋
10月14日(日) 12:00～16:00
開催場所: 南御堂難波別院 山門内

- ◆大阪の伝統野菜を使った、減災(菜)職のワークショップ
10月12日(金)～13日(土)
船場地区の飲食店で、「リーフもの」を実際に栽培してもらい、減災のための手近な「野菜を育てる」楽しさを来街者に啓発



第3回 2013年(平成25年) 10月18日(金) 18:30～21:00
南御堂難波別院

【実行委員会】
大阪市中央区役所 大阪市開発公社
大阪ガス 船場げんきの会

- ＜開会あいさつ＞ 大阪市中央区長 柏木隆照
- ① 地域防災力の向上～中央区における防災の取り組み～
大阪市中央区役所 市民協働課課長代理 岡崎宗太
 - ② アウトアマンのプロデュースによる減災商品開発とサバイバル教育
NPO法人 日本アウトドアエデュケーションアカデミー理事長 片山 誠
 - ③ 減災のファッションデザイン教育について
神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科教授 見寺 貞子
 - ④ 車座「ソーシャルプロデュースとしての減災ファッションデザイン」



○ワークショップ
「船場まつり2013」のイベントとして開催
◆減災ファッションショー
10月5日(土) 船場センタービル
◆「減災ファッション」船場デザイン工房
10月4日(金)～6日(日)
船場センタービル



船場まつり 船場減災展実行委員会

大阪市中央区役所市民協働課 内

〒541-8518 大阪市中央区久太郎町1丁目2番27号